

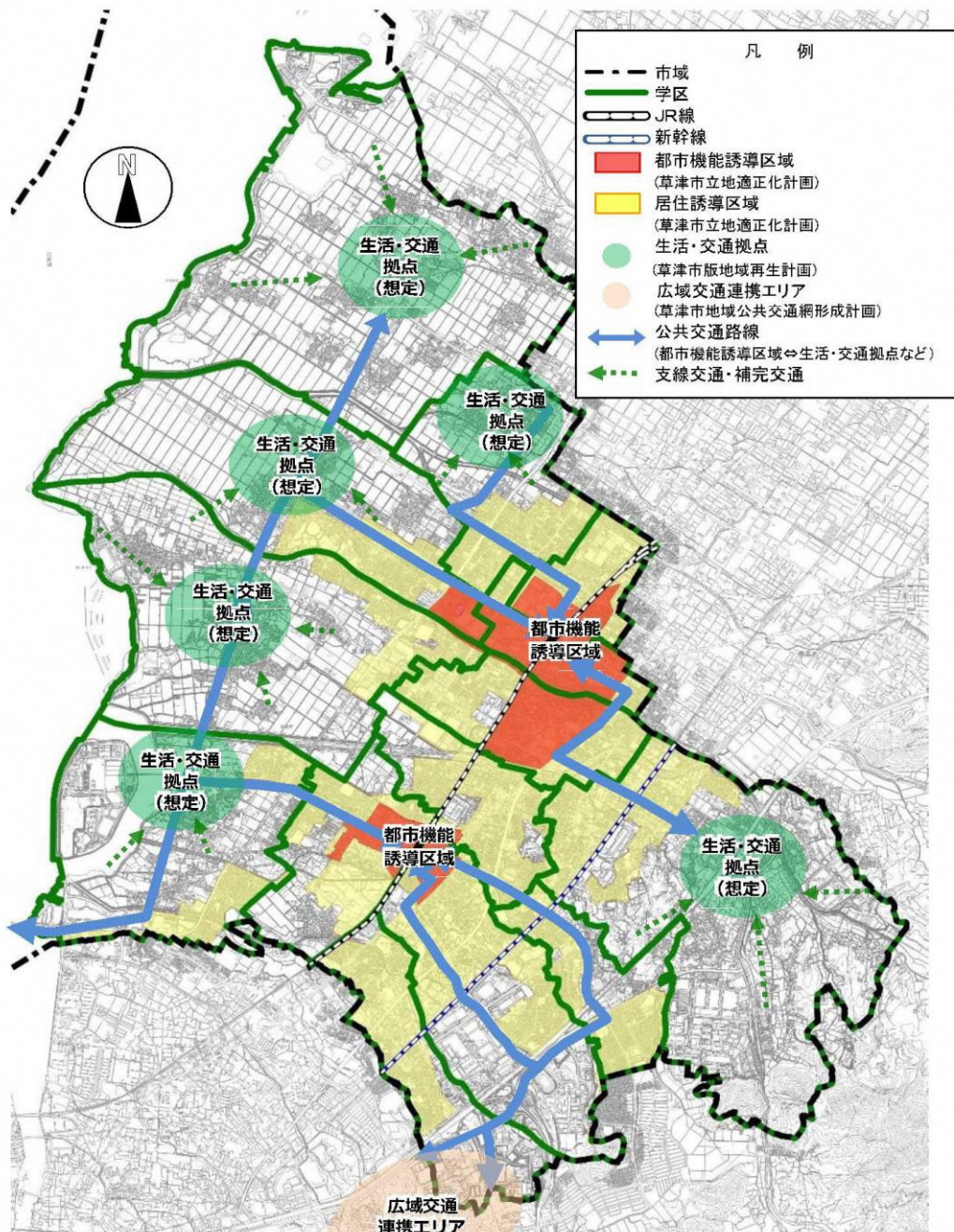
2. 将来の都市構造に係る掲載がある上位・関連計画

(1) 草津市立地適正化計画・公共交通網形成計画・地域再生計画（草津市、2018～2040）

【参考箇所】

拠 点	【都市機能誘導区域】 ①草津駅周辺、②南草津駅周辺 【生活・交通拠点】 ※市街化調整区域の6箇所 【広域交通連携エリア】 ①びわこ文化公園都市
軸	【公共交通路線】 ※拠点間を結ぶ路線 ※その他「支線交通・補完交通」があり
ゾーン	【居住誘導区域】 ※市街化区域のうち、工業系用途地域（工業・工専）、大学キャンパス、エリアの大部分が商業施設の区域、びわこ文化公園都市区域の公共施設エリアを除いた箇所

【3計画の連携イメージ図】

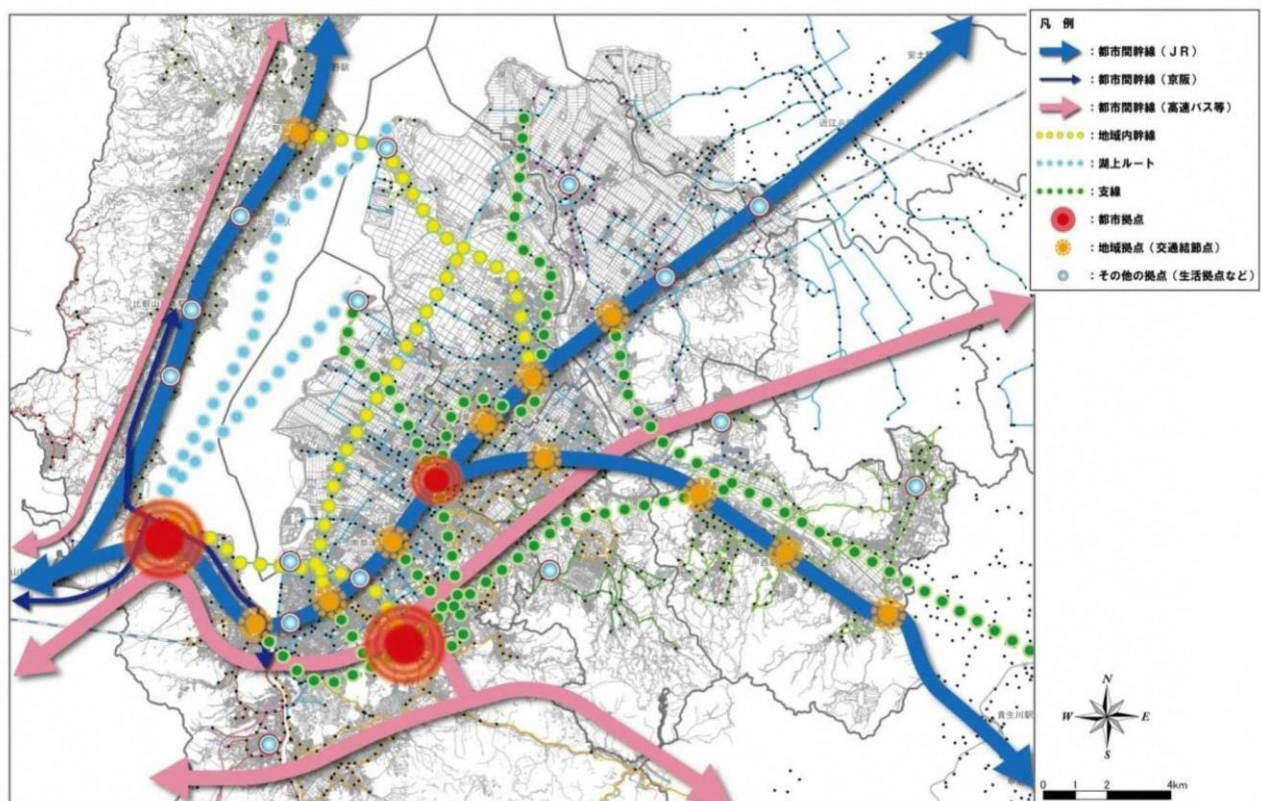


（２）大津湖南エリア地域公共交通網形成計画（滋賀県、2019～2030※中期目標年次）

【参考箇所】

拠 点	【都市拠点】 ①草津駅周辺、②びわこ文化公園都市 【地域拠点(交通結節点)】 ①南草津駅周辺 【その他の拠点(生活拠点など)】 ①烏丸半島、②イオンモール草津
軸	【都市間幹線(JR)】 ①JR東海道本線(琵琶湖線)、②JR草津線 【都市間幹線(高速バス等)】 ①名神高速道路、②新名神高速道路大津連絡路 【地域内幹線】 ①大津守山近江八幡線、②下笠下物線(+平野南笠線へ繋がる構想道路) 【支線】 ※拠点間を結ぶルート

【びわこ文化公園都市周辺の地域公共交通ネットワークの将来像（案）】

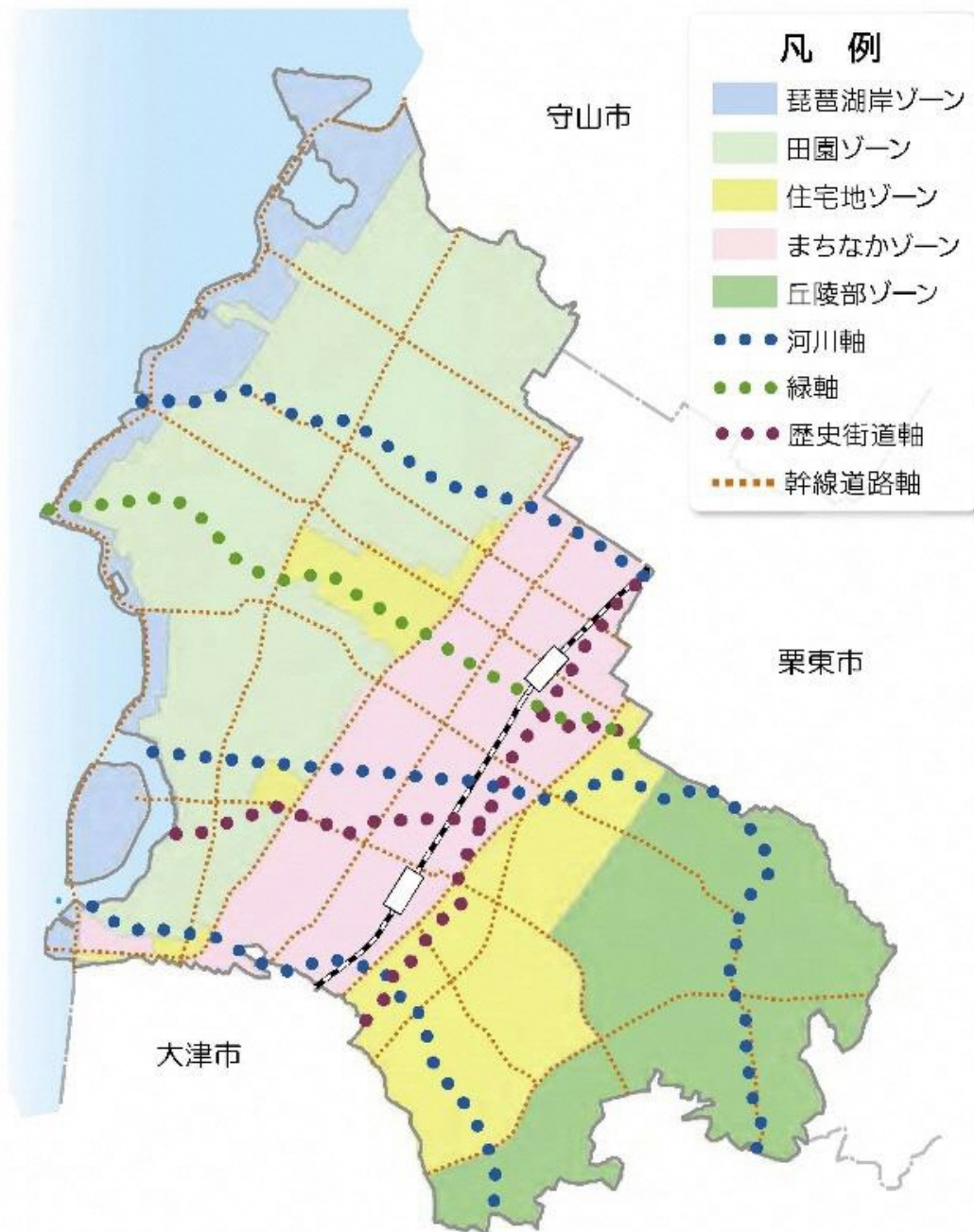


(3) 草津市景観計画（草津市、2012～）

【参考箇所】

軸	【河川軸】 ①草津川、②葉山川、③狼川 【緑軸】 ①草津川跡地 【歴史街道軸】 ①東海道、②中山道 【幹線道路軸】 ※市内の主要道路
ゾーン	【琵琶湖岸ゾーン】 ※琵琶湖岸一帯のエリア 【田園ゾーン】 ※西側の市街化調整区域 【住宅地ゾーン】 ※市街化区域のうち、まちなかゾーンと一部の丘陵地を除いたエリア 【まちなかゾーン】 ※国道1号から大津湖南幹線の間と、イオンモール草津のエリア 【丘陵地ゾーン】 ※市域南東部の丘陵地

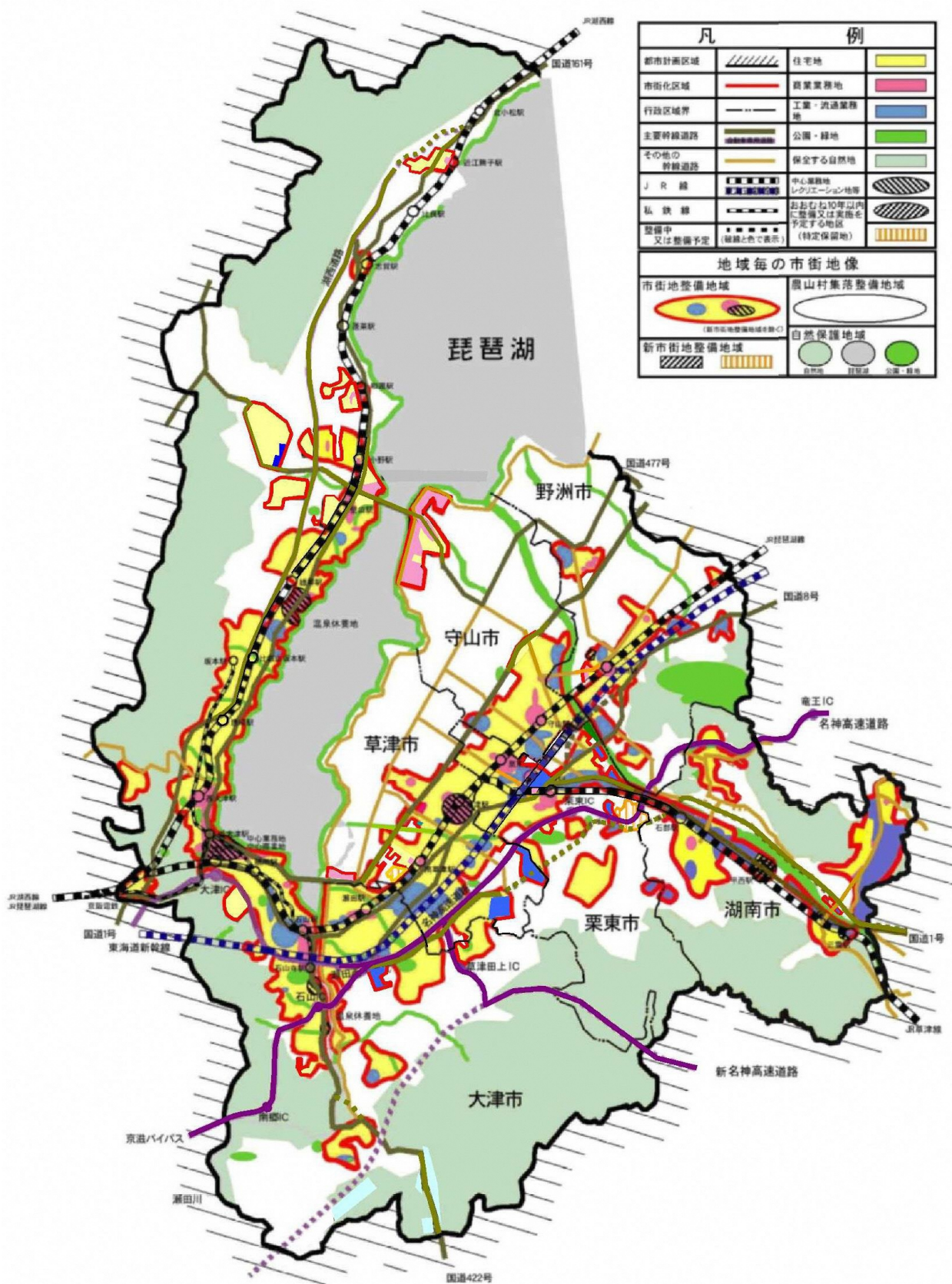
【草津市景観計画の構造図】



(4) 大津湖南都市計画区域マスタープラン（滋賀県、2012～2020）

※現在策定中、今後考慮が必要

【現行計画の「整備、開発及び保全の方針附図」】



(5) 第6次草津市総合計画・基本構想（草津市、2021～2032）

※現在策定中のため随時、最新情報確認(以下は1月30日総合計画審議会資料)

【参考箇所】

拠 点	【にぎわい拠点】 ①JR草津駅周辺、②JR南草津駅周辺 【学術・広域連携拠点】 ②草津JCT周辺(びわこ文化公園都市周辺) 【観光レクリエーション拠点】 ①烏丸半島
軸	【環状軸】 ①まちなか環状軸、②ひがし環状軸、③にし環状軸 【湖岸レクリエーション軸】 ①湖岸道路沿道 【みどり軸】 ①草津川跡地
ゾーン	【まちなか・にぎわいゾーン】 ①JR草津駅・JR南草津駅周辺の市街地 【丘陵・産業・交流ゾーン】 ①国道1号より東側 【湖岸・農業・再生ゾーン】 ①大津湖南幹線より西側

【将来のまちの構造】

